

事業者名	千葉県									
機器名	超微小焦点X線CT装置(本体・ヘリカルスキャンシステム)									
写真										
特徴・用途	非破壊で材料の微小欠陥や構造設計の不具合等を容易に解析できる。									
設置場所	産業支援技術研究所 天台庁舎									
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)	
					件数(件)	時間(時間)				
	H 26年1月									0
	H 26年2月									0
	H 26年3月	5							1	1
	H 26年4月	12							2	2
	H 26年5月	12				2	2		3	5
	H 26年6月	10				2	10	5	1	8
	H 26年7月	12				1	9	10	3	14
	H 26年8月	7				2	14		1	3
	H 26年9月	6							1	1
	H 26年10月	12				1	5		2	3
	H 26年11月	8								0
H 26年12月	8				1	3		1	2	
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> ・他県の公設試が保有しているX線CT装置では見えなかった部分が観察できた。 ・断層画像から3Dデータを出力することができ、自然素材をコピーして製品開発を行うことができた。 ・付属ソフトによりFRPの繊維配向解析を行うことができるため、製品開発に役立つと思われる。 ・鉄系の部品や、大きな部品を観察したいので、もっと高出力で大型の装置を導入して欲しい。 ・もっと寸法計測精度の高い装置を導入して欲しい。 									
研究開発事例等	<p>〈ソラマメの形状をコピーした歯間ブラシの開発〉 本装置を用いてソラマメとソラマメの莢を断層撮影し、付属ソフトウェアにて3Dデータに変換した後、3Dプリンタにて3倍の大きさに拡大して出力し、本物そっくりのソラマメ型電動歯間ブラシと、これを納める莢(さや)型のケースを試作した。</p>									
補助事業概要の広報資料	http://ringring-keirin.jp/shinsei/document/list/kikai/h25/pdf/25-128koho.pdf									